

Leo1.5インストールマニュアル

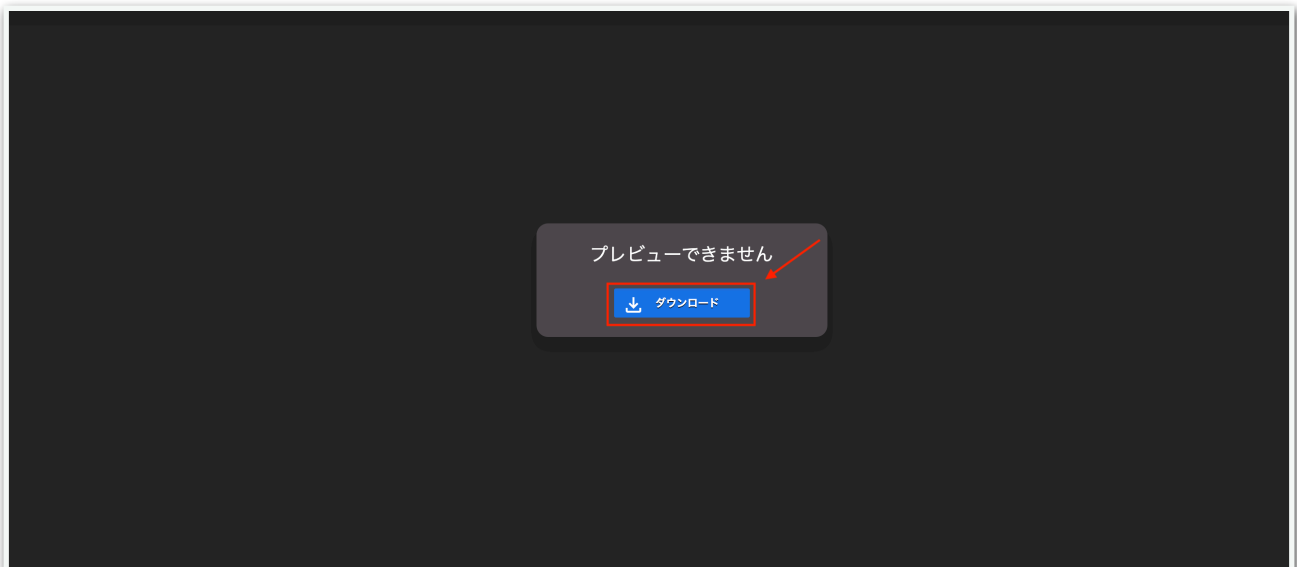
MT4にLeo1.5をインストールします。

なお、VPSでEAを稼働させる場合は、この作業はVPSで行ってください。

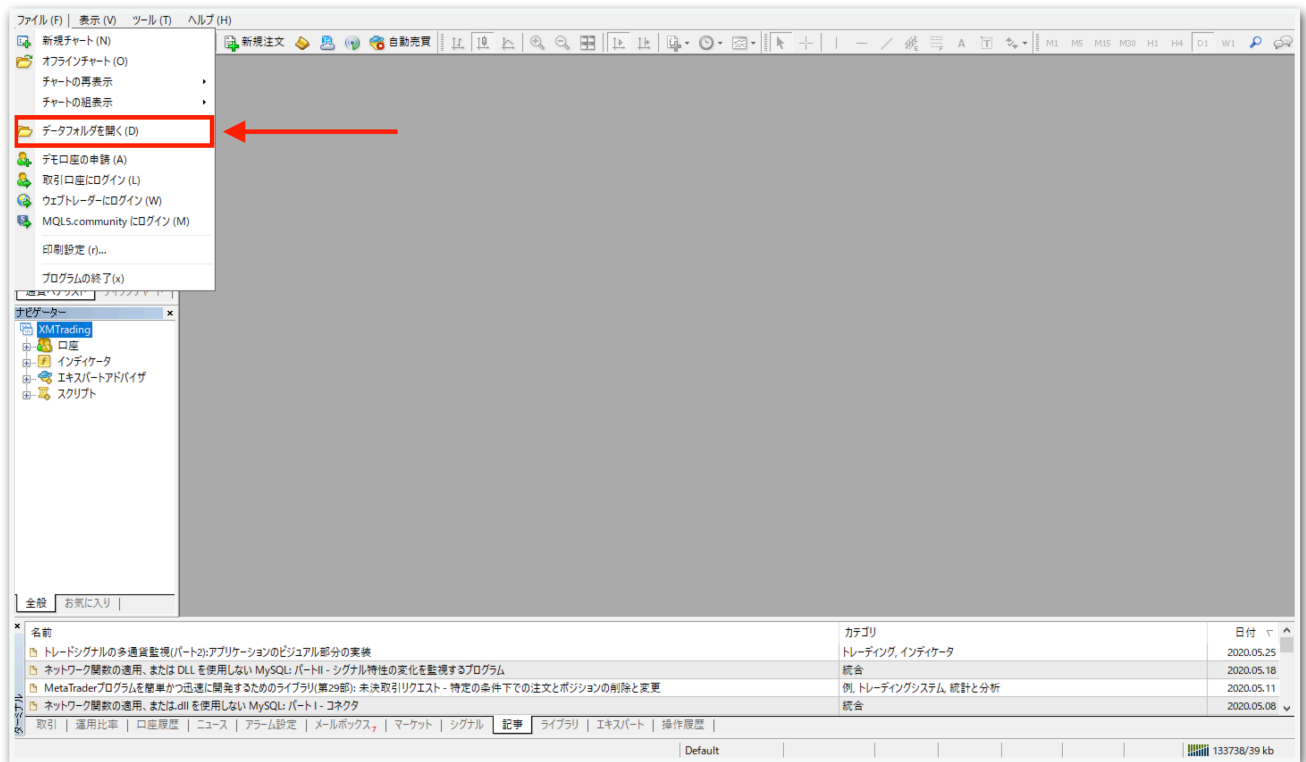
まずはこちらからEAをダウンロードしてください。

⇒[Leo1.5のダウンロードはこちら](#)

真ん中の【ダウンロード】をクリックするとダウンロードできます。



続いて、MT4の【ファイル】⇒【データフォルダを開く】をクリックします。



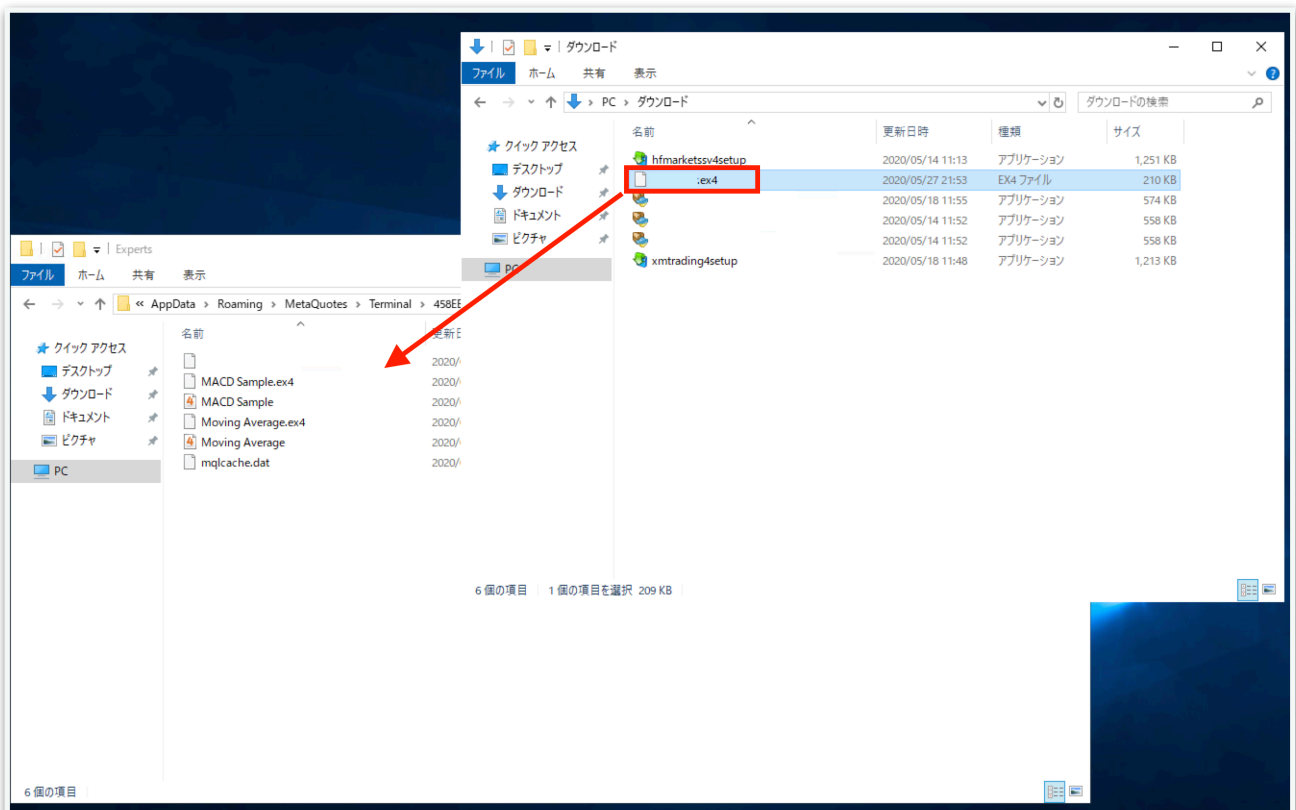
データフォルダが出てくるので、【MQL4】を開きます。



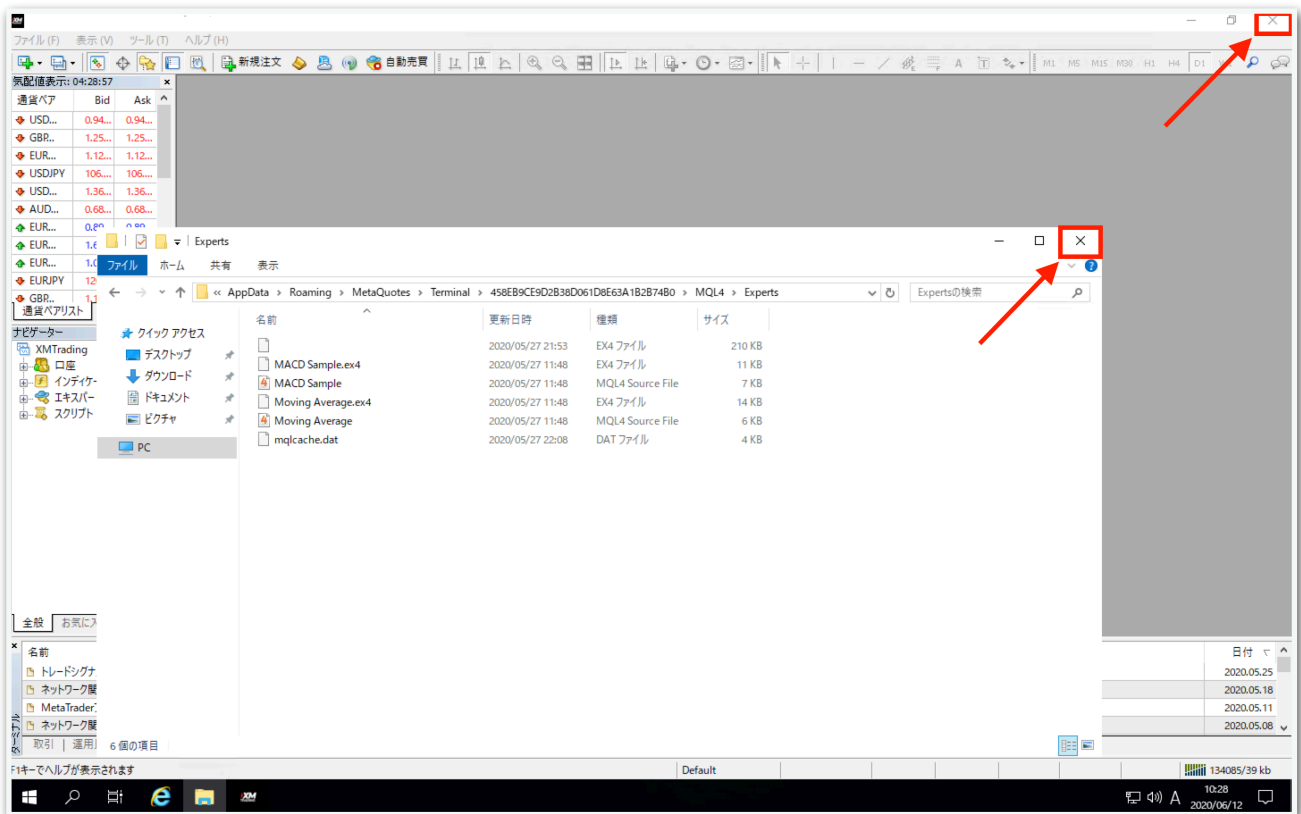
【Experts】を開きます。



【Experts】の中に、先ほどダウンロードしたEAファイルをコピーしてください。

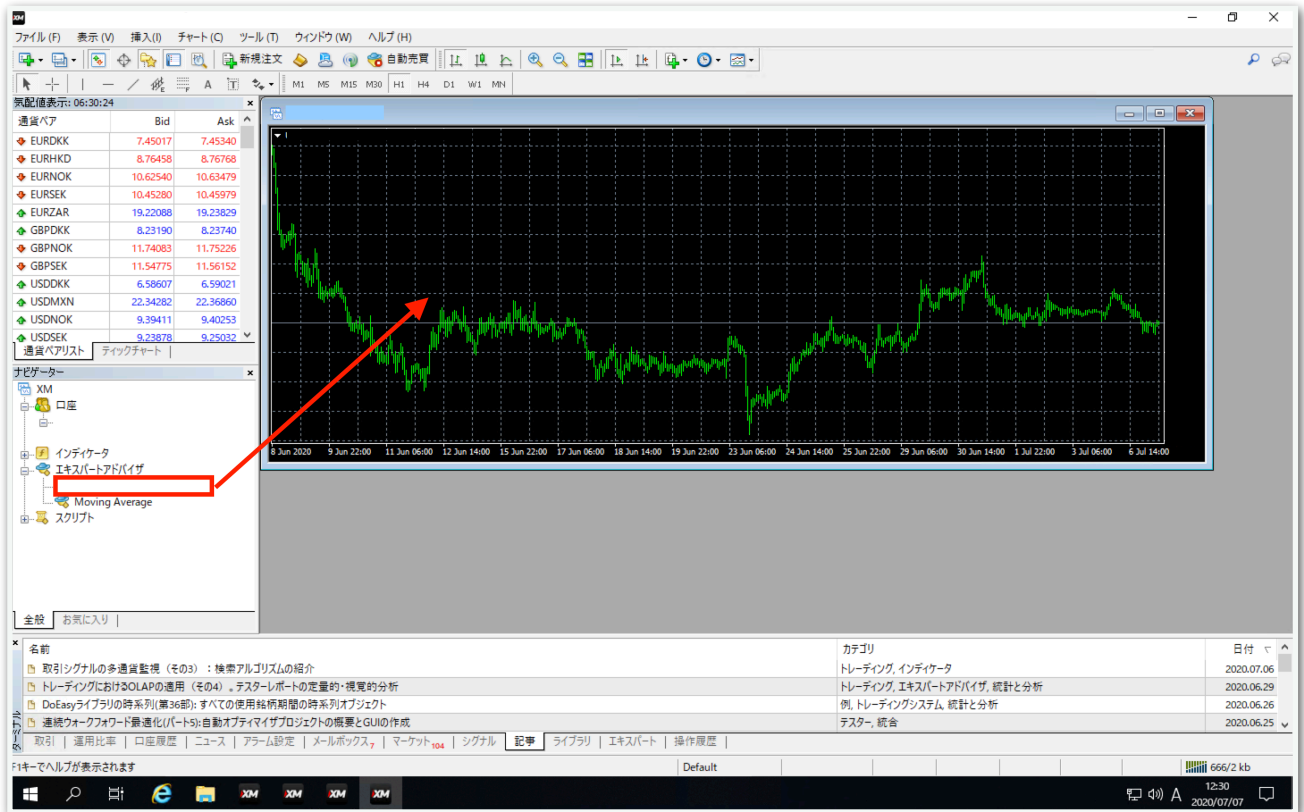


一旦MT4を再起動します。データフォルダとMT4をxで閉じてください。

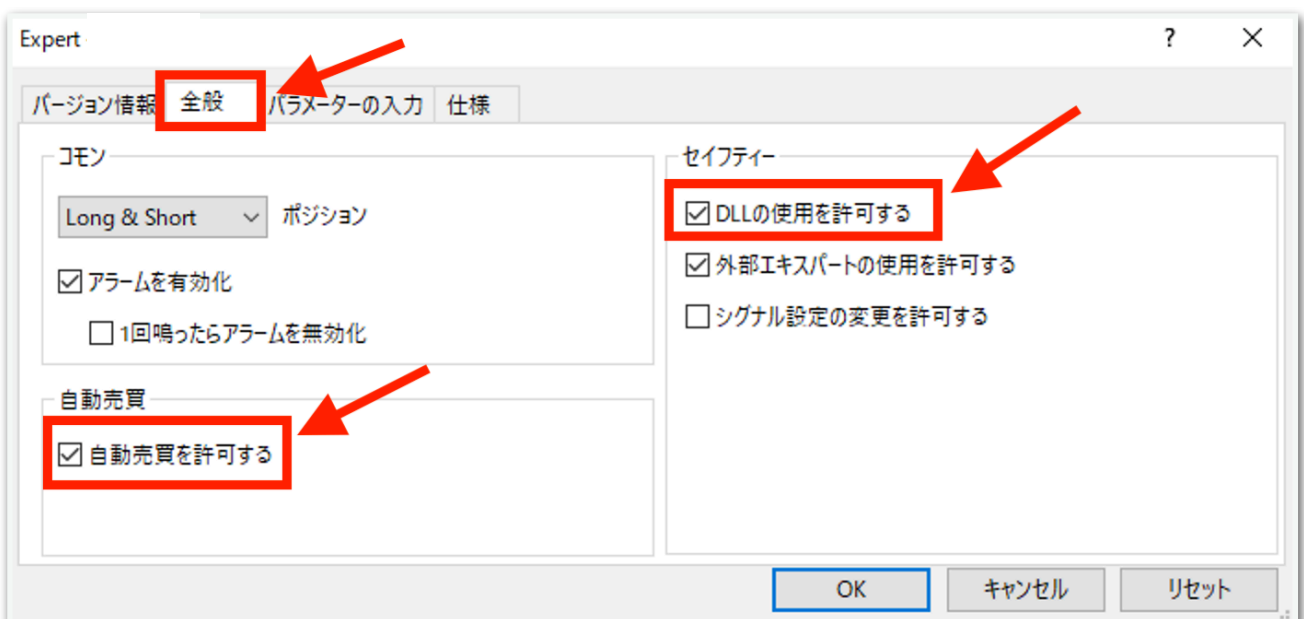


再度MT4を起動してください。

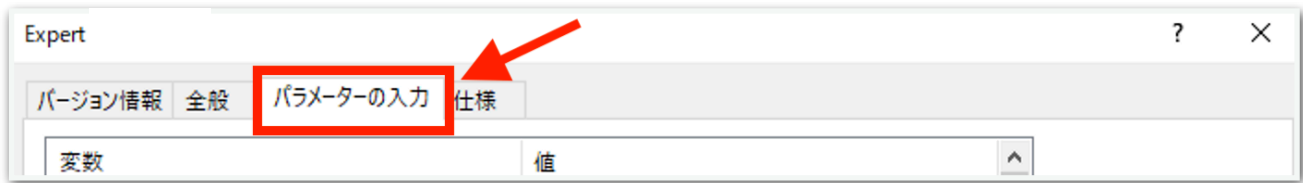
続いて、【ナビゲーター】の中にある【エキスパートアドバイザ】を見てください。その中に、Leo1.5がありますのでドラッグしてチャート上にドロップします。時間足はどれを選択してもエントリーは共通なのでどれでも構いません。



【全般】タブをクリックして、【自動売買を許可する】と【DLLの使用を許可する】にチェックを入れます。



続いて、【パラメータの入力】タブをクリックします。



下図のようなパラメータ設定画面が出てきます。

変数	値
MAGIC1	333999
MAGIC2	122345
Lots	0.01
マーチン倍率	0.0
ナンピン幅 (ポイント)	150.0
片側最大ナンピン数	15
ナンピンTP (0の場合はナンピンTPが優先されます。-決済もでき...	40.0
トレールスタート	0.0
トレールSL	0.0
ナンピンTP	ナンピンTP
ナンピン1回目のTP	40.0
ナンピン2回目のTP	40.0
ナンピン3回目のTP	50.0
ナンピン4回目のTP	50.0
ナンピン5回目のTP	50.0
ナンピン6回目のTP	50.0
ナンピン7回目のTP	50.0
ナンピン8回目のTP	45.0
ナンピン9回目のTP	45.0
ナンピン10回目のTP	45.0
ナンピン11回目のTP	45.0
ナンピン12回目のTP	40.0
ナンピン13回目のTP	40.0
ナンピン14回目のTP	35.0
ナンピン15回目のTP	30.0
ナンピンインターバル(分)	30
ナンピンインターバル開始ポジション (ナンピン回数)	1

ab	時間設定 (MT4時間)	時間設定 (MT4時間)
	月曜日フル稼働	true
ab	月曜日 新規エントリースタート時刻 (MT4時間)	00:00
ab	月曜日 新規エントリー停止時刻MT4時間)	00:00
	火曜日フル稼働	true
ab	火曜日 新規エントリースタート時刻 (MT4時間)	00:00
ab	火曜日 新規エントリー停止時刻 (MT4時間)	00:00
	水曜日フル稼働	true
ab	水曜日 新規エントリースタート時刻 (MT4時間)	00:00
ab	水曜日 新規エントリー停止時刻 (MT4時間)	00:00
	木曜日フル稼働	true
ab	木曜日 新規エントリースタート時刻 (MT4時間)	00:00
ab	木曜日 新規エントリー停止時刻 (MT4時間)	00:00
	金曜日フル稼働	true
ab	金曜日 新規エントリースタート時刻 (MT4時間)	00:00
ab	金曜日 新規エントリー停止時刻 (MT4時間)	00:00
123	オーダーセレクト (ナンピン及び決済は行われます。)	BUY_SELL
1/2	損切り金額を入力	0.0
123	損切りを行ったあとの稼働停止時間 (分)	0
	常時エントリー	true
	VIXの値が高い時に新規エントリー停止するかどうか	false
1/2	停止させるVIX値	30.0
123	停止させる時間[分]	60
	経済指標で新規エントリー-STOP	false
123	停止する経済指標のレート[1-3]	3
123	指標前停止[分]	180
123	指標後再開[分]	60
123	指標前(分)全決済	0
	以下の含み損でナンピンの停止を許可する。	false
1/2	ナンピンを停止する損益。	-100000.0

次ページでひとつずつ解説します。

MAGIC1

→原則このままで大丈夫です。あまりないと思いますが、同じMT4内で他のEAを稼働させる際は、他のEAと同一のマジックナンバーにならないようにしてください。

MAGIC2

→原則このままで大丈夫です。あまりないと思いますが、同じMT4内で他のEAを稼働させる際は、他のEAと同一のマジックナンバーにならないようにしてください。

Lots

→1ポジション目のロット

推奨

ゴールド：30万円あたり0.01ロット

通貨ペア：10万円あたり0.01ロット

マーチン倍率

→マーチン倍率を変更できます。

0.0にするとLeo1.5の内部ロジックでマーチンしていきます。

ナンピン幅（ポイント）

→ナンピン幅を変更できます。

150.0にすると毎回15pips間隔でナンピンされます。

片側最大ナンピン数

→ナンピン回数を変更できます。

15にすると買いで15回、売りで15回までそれぞれナンピンします。

ナンピンTP

→指定した数値の幅で利確します。

40にすると平均建値から4pipsプラスになったら利確します。

0にすると後述のナンピン1回目のTP～ナンピン15回目のTPの値が適用されます。

トレールスタート

トレールSL

→これらはまとめて後述します。

ナンピン1回目のTP～ナンピン15回目のTP

→ナンピンTPを0に設定した場合にこちらの値が適用されます。ナンピンの回数に応じてTP（利確幅）を設定できます。

たとえばナンピン1回目のTPを40にすると、ナンピン1回の際の利確は平均建値から4pipsプラスになったところになります。

ナンピン15回目のTPを30にすると、ナンピン15回の際の利確は平均建値から3pipsプラスになったところになります。

ナンピンインターバル（分）

→たとえば「10」に設定すると、ナンピンした後、10分以上経過してから次のナンピンが入ります。

ナンピンインターバル開始ポジション（ナンピン回数）

→上記ナンピンインターバルを適用するタイミングを指定できます。たとえば「3」に設定すると、2回目のナンピンまでインターバルなしでナンピンし、3回目からインターバルの時間経過後にナンピンします。

月曜日フル稼働

→trueにすると終日稼働します。

falseにすると次の指定した時刻が反映されます。

月曜日 新規エントリースタート時刻

→指定した時刻以降になったら新規エントリーが始まります。

MT4時間で指定してください。

夏は6時間、冬は7時間の時差があります。冬の日本時間午前9時はMT4時間では午前2時です。

時間が1桁の場合は頭に0を付けてください。

例 2時→「02:00」 9時5分→「09:05」

月曜日 新規エントリー停止時刻

→指定した時刻以降になったら新規エントリーを行いません。

ただし、すでに保有しているポジションに対するナンピンや利確は行われます。

火曜日～金曜日も上記と同様です。

オーダーセレクト

→BUY_SELL 買いと売りをエントリーします。

→BUY 買いのみエントリーします。

→SELL 売りのみエントリーします。

→STOP 保有中のポジションが決済されるとそれ以降エントリーしません。保有中のポジションに対してはナンピンは適用されます。

損切り金額を入力

→含み損がこの金額になったら損切りします。

0.0にすると損切りしません。

30万円で損切りさせたい場合は「300000」と入力します。

円建て口座のみ対応しています。ドル建て口座などでは機能しません。

損切りを行ったあとの稼働停止時間（分）

→上記「損切り金額を入力」の設定により損切りが行われた際、次のエントリーまで何分停止させておくかを指定できます。

常時エントリー

→trueにすると常時エントリーします。そのため、ポジションを常に保有します。

falseにすると、エントリータイミングを限定します。そのため、ポジションを保有しない時間帯も生まれます。

主にMACDとMAを利用したロジックによりエントリーを絞ります。

VIXの値が高い時に新規エントリー停止するかどうか

→trueにすると次のパラメータが適用されます。

停止させるVIX値

→VIXがここで設定した値以上になると、下記で設定した時間だけ新規エントリーを停止します。保有中のポジションに対してはナンピンは適用されます。

停止させる時間[分]

→VIXが上記で設定した値以上になった時に新規エントリーを停止させる時間を、分単位で入力します。

経済指標で新規エントリーSTOP

true→下図で指定する重要度と時間によって新規エントリーを停止します。

false→経済指標に関係なくエントリーを行います。

[FX重要経済指標直前通知システム \(fxshihyo.com\)](http://fxshihyo.com)
 こちらを参照して任意の重要度[1~3]で設定して
 その指標前後の時間が自動で新規エントリー中止モードになります

指標前、後エントリー時間変更可能
 指標前の全決済機能もあり(0=全決済無し)

※新規エントリー中止モードは新規エントリーはされず、
 ナンピンと決済のみされます

経済指標で新規エントリーSTOP	false
123 停止する経済指標のレート[1-3]	3
123 指標前エントリー停止(分)	120
123 指標後エントリー再開(分)	60
123 指標前(分)全決済	0

なお、経済指標は特定の国のみ取得することはできず、全ての国の経済指標を対象として停止再開判定が行われます。

以下の含み損でナンピン停止を許可する。

→trueにすると次のパラメータが適用されます。

ナンピンを停止する損益。

→上記「以下の含み損でナンピン停止を許可する。」がtrueの場合に適用されます。たとえば「-100000」にすると、含み損が10万円になったらナンピンを行いません。入力する場合は数字の頭に「-」を付けてください。

トレールについて

トレールを利用する場合は、以下の3点を変更します。
単位は「10」につき1pipsです。

ナンピンTP
トレールスタート
トレールSL

例：

ナンピンTP⇒80
トレールスタート⇒40
トレールSL⇒10

平均建値から4pipsプラスになったらトレールスタートします。
その際、現在価格から1pips上にトレールSL（ストップロス）が設定されます。

価格が0.01でも動けばticik毎にSLも更新されます。

ナンピンTPで設定した8pipsがトレール利確の上限になります。

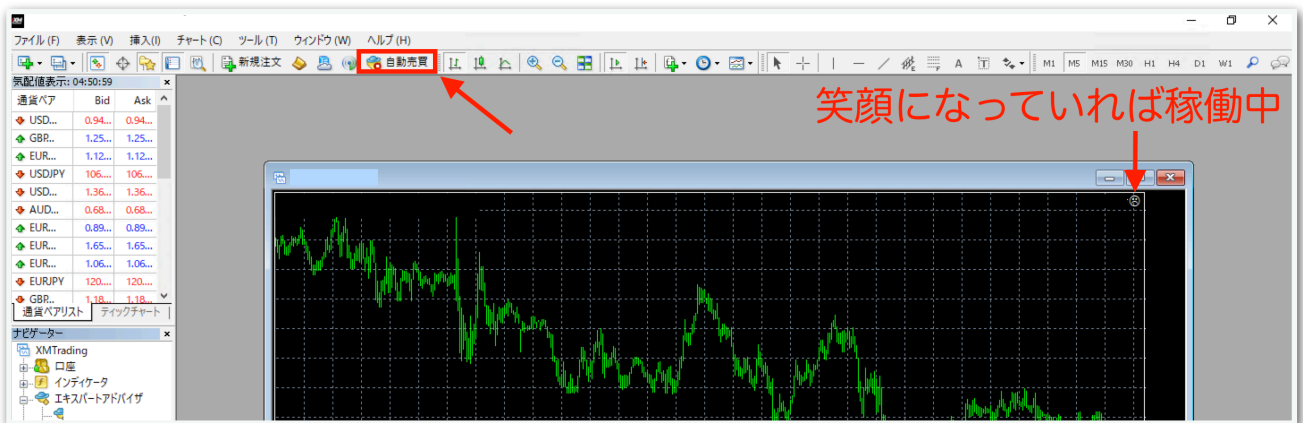
トレールを使用しない場合は、トレールスタートおよびトレールSLを0にしてください。

パラメータの入力が完了したら【OK】をクリックしてください。

ここからはいよいよ自動売買の開始です。入金済んでからこの先を進めてください。

上部にある【自動売買】をクリックすると、赤停止マークから青再生マークに変わります。

そして、チャート右上のニコちゃんマークが笑顔に変わります。



↓稼働中の表示



上部の自動売買の表示が青再生マークになります。



チャート右上の顔の表情が笑顔になります。

あとは自動で取引されます。

※自動売買の停止方法

下記の手順に従って、先に自動売買をオフにしてから、保有中のポジションを決済してください。オフにしてからでないと、決済した瞬間にEAがまた勝手にエントリーしてしまいます。

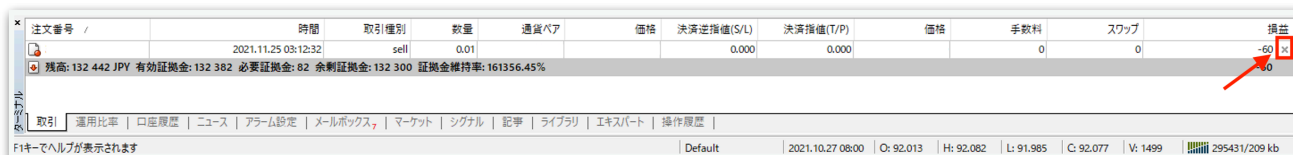
MT4の上部の【自動売買】をクリック。



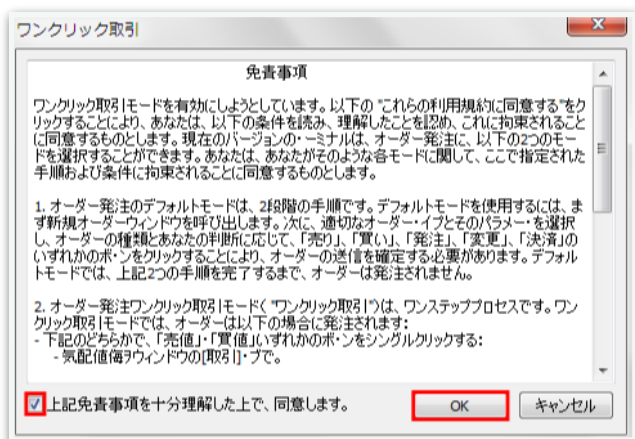
赤の停止マークに変わればオフになっています。



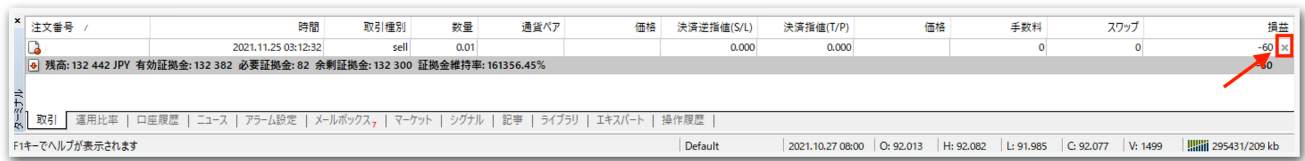
MT4下部のターミナル画面内にあるポジションの右側の【x】をクリック。ターミナル画面が出てないときは『Ctrl + T』を押すと表示されます。



初めて【x】をクリックすると、下図のようなポップアップが出るので、チェックを入れて同意します。



再度【×】をクリックすると決済されます。



注文番号	時間	取引種別	数量	通貨ペア	価格	決済逆指値(S/L)	決済指値(T/P)	価格	手数料	スワップ	損益
	2021.11.25 03:12:32	sell	0.01			0.000	0.000		0	0	-60.00

残高: 132 442 JPY 有効証拠金: 132 382 必要証拠金: 82 余剰証拠金: 132 300 証拠金維持率: 161356.45%

取引 | 運用比率 | 口座履歴 | ニュース | アラーム設定 | メールボックス | マーケット | シグナル | 記事 | ライブラリ | エキスポート | 操作履歴

F1キーでヘルプが表示されます | Default | 2021.10.27 08:00 | O: 92.013 | H: 92.082 | L: 91.985 | C: 92.077 | V: 1499 | 295431/209 kb

一度同意した後はポップアップは出ませんので、次回からは【×】をクリックするだけですぐに決済されます。

※EA稼働中にパラメータを変更する方法

チャート右上のニコちゃんマークをクリックすると、パラメータ入力画面が出てきます。



例えば新規エントリーを中止したい場合は、この画面で【オーダーセレクト】を【STOP】にしてOKを押せば適用されます。

他にも、EA稼働時間を変更するときもここで適用できます。

ナンピンに関する設定は、稼働中に変更するとロジックが崩れるので、停止してノーポジションのときに変更することをおすすめします。